

沼田警察署あんぜん広場

NumataPolice TEL35-3110



飲酒運転の根絶 ～ 許しません 飲酒運転 許す人 ～

◆飲酒運転の根絶！

「ちょっとしか飲んでいないから」、「すぐ近くだから」という考えは誤りです。

飲酒して運転すると、気が大きくなってスピードを出し過ぎたり、注意力が低下するため信号や歩行者などを見落としやすくなるなど、罪のない第三者を巻き込む重大事故を引き起こす危険性が高まります。

◆飲酒運転は、運転者以外も処罰の対象！

飲酒運転は、運転者の重い処罰に加え、重大事故を起こせば、社会的制裁や高額な賠償を求められます。また、飲酒運転を容認・助長する車両提供、酒類提供、同乗した者も処罰の対象となります。

◆二日酔いも「飲酒運転」です！

前夜の酒が抜けず、「二日酔い」で車を運転し事故を起こす例が後を絶ちません。翌日、車の運転をする予定がある場合は、①前夜、深酒をしない②朝起きて体にアルコールが残っているときは、絶対にハンドルを握らないようにしましょう。

◆「ハンドルキーパー運動」にご協力ください！

自動車で仲間と飲食店などへ行く場合に、お酒を飲まない人（ハンドルキーパー）を決め、その人が仲間を自宅まで送り届ける運動です。



交通事故防止について

○高齢者の交通事故防止

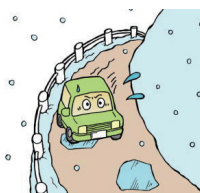
- ・外出するときは、ドライバーに目立つように、明るい色の服装を心がけ、夜反射材を身に付けましょう。
- ・道路を横断するときは、必ず信号機や横断歩道を利用しましょう。
- ・横断前の安全確認はもちろん、横断中も常に左右の安全を確認しましょう。

○夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

- ・ドライバーはこまめにライトをハイビームに切り替えて、歩行者の早期発見に努めましょう。特に、右方からの横断歩行者や交差点とその付近での歩行者、自転車の動きに注意して、安全な速度で運転しましょう。
- ・自転車も車両です。ライト点灯を実践し、夜光反射材も活用しましょう。
- ・歩行者は、明るい色の服装を心がけ、夜光反射材を身に付けましょう。

○凍結路面等のスリップ事故の防止

- ・日陰や橋の上、トンネルなどでは、路面が凍結している場合があるので、路面状況をよく確認して安全な速度で運転しましょう。
- ・冬道では、十分な車間距離と路面状況に合った速度で天候や路面状況に合わせた運転を心がけましょう。



犯罪の発生状況

(平成26年10月末現在)

	空き巣	倉庫荒し	忍び込み	万引き	置引き	鉄板盗	自動車・オートバイ盗	自転車盗	車上狙い	部品ねらい	詐欺	出店荒らし	その他	合計
平成26年	1	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0	1	6
平成25年	0	1	1	1	1	2	1	0	2	0	0	0	2	11

交通事故の発生状況

(平成26年10月末現在)

町内における交通事故件数

人身事故		物損事故	
平成26年	2	平成26年	58
平成25年	6	平成25年	68

町民が町外で第1当事者となった人身事故件数

平成26年	1
平成25年	4

(平成26年10月末現在)